



竹中芳弘 議員

池田公園野球場にスコアボードや外野の芝生化など整備を

オープンング試合は昭和58年4月、年間9000人近くが野球場を利用する。近隣市町の野球場には、スコアボード、バックスクリーンを備えた球場が多くあり、電光掲示板を備えた球場もめずらしくない。対外試合も多いが、設備する考えはないか。

町長

大野町、垂井町の野球場は国体会場となり県から補助金を受けて整備している。大きな費用が、かかるのと、維持管理が出来るか、という話もある。

野球場として使っているグラウンドは、ほとんど外野は芝生にしている。暑さ対策、環境、球場のレベルアップに、必要と考えるがどうか。

町長

町内保育園に採用している鳥取方式の芝生化が考えられる。少年団員の方などで、植えてもらい、維持管理しても

られれば考えられる。

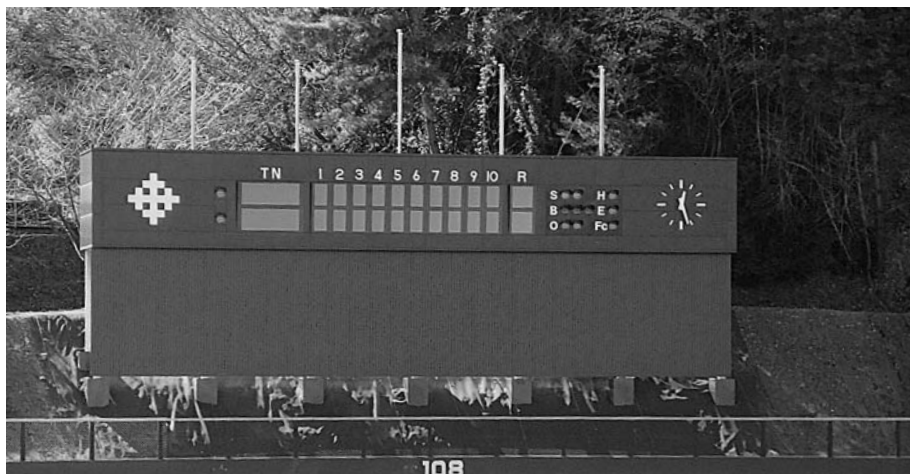
オープン以来27年間グラウンドの改修が行われていない。水はけも悪く土がかたいし、表面がでこぼこだ。土質改良すべきだと思うがどうか。

町長

砂も用意しており、利用者がきちんと整備して使ってもらいたい。総合的に、やり替えなければいけないと思うが、相当な費用と、使用料の見直しが必要になる。

町長

ソフトボール場西の広場を、補助グラウンドとして整備してはどうか。子供や家族の人が遊びに来られる。植栽して、全体的には公園を考えている。



バックスクリーンを兼ねたスコアボード（垂井町・朝倉公園野球場）



池田公園野球場 手狭なダッグアウト